

+ 子どものための 心理的応急処置

Psychological First Aid for Children 子どものためのPFA

～災害時や緊急時、あなたはどのように子どもに声をかけますか？～



災害や事故に遭遇してしまうことで、子どもはショックや不安になやまされてしまうことがあります。もしも、緊急時にその子どもの身近にいる大人があなたしかいなかったら、どうしますか？緊急時に受けたところの傷を子どもが長く残さないために、あなたにできることがあります。子どものこころの応急手当てともいえる「子どものためのPFA」は、専門家でなくてもだれでもできる子どものための心理社会的ケアの方法です。ストレスを抱えている子どもや親御さんなどがさらに苦しまないために、ケガの応急手当てと同じように、その人たちが必要とする支援につなぐことを目的とします。より多くの方が身に付けることで、より多くの子どもを救うことができるこの方法を、東北・熊本などの被災地で子ども支援に関わり続けてきた講師と団体が皆さんにお伝えします。

講師

日本体育大学
保健医療学部 准教授

国立病院機構
災害医療センター医師

(公社)セーブ・ザ・チルドレン
ジャパンプログラム・コーディネーター

鈴木 健介

河島 譲

赤坂 美幸

日時

2018年 7月22日 日

13:00～16:00



場所

横浜・健志台キャンパス 8号館 3F 8301教室

対象

一般、本学教職員・学生、高校生

定員

250名

受講料

無料

内容

13:00-13:30 河島 譲 「災害時のメンタルヘルス概論」
13:30-13:50 赤坂 美幸/沖野 昇平 「子どものためのPFA」
14:00-16:00 河島 譲/赤坂 美幸/沖野 昇平 「PFAの行動原則と演習」



ホームページから申込できます

<https://www.nittai.ac.jp/>

社会貢献推進事業
～公開講座等 開催のお知らせ～



CLICK

主催/日本体育大学社会貢献推進機構
主管/保健医療学部救急医療学科
後援/横浜市市民局、横浜市体育協会(予定)

受付期間

6/25(月)～

7/20(金)

お問
い合
わせ

日本体育大学 社会貢献推進機構 スポーツプロモーション・オフィス



03-5706-0911



03-5706-0981



shakaikouken@nittai.ac.jp

■ 鈴木 健介 (すずき けんすけ)

日本体育大学保健医療学部 准教授 博士(医学) 救急救命士
2007年日本医科大学多摩永山病院 救命救急センターで研鑽を積み、2013年日本医科大学大学院救急医学を修了し、ポストドクターとして従事。2015年日本体育大学保健医療学部 救急医療学科助教に着任し、救急・災害・国際分野で活躍できる救急救命士の養成をしている。
国内外の災害現場で危機管理・情報管理の専門家として支援活動を行い、東日本大震災ではDMAT (Disaster Medical Assistance Team:災害派遣医療チーム)として、東京都内の災害現場で活動し、その後宮城県気仙沼市で医療支援活動を行った。本学災害ボランティアプロジェクトの副リーダーとして、栃木県鹿沼市豪雨災害や熊本地震の支援活動を行っている。



■ 河嶋 譲 (かわしま ゆずる)

国立病院機構災害医療センター医師 博士(医学)
厚生労働省DMAT事務局員、DPAT事務局アドバイザー、精神保健指定医
2005年日本医科大学医学部を卒業後、同大学精神神経科で研鑽を積み、2010年国立病院機構災害医療センター救命救急科へ救命救急医として赴任。東日本大震災ではDMAT隊員として発災当日から救護活動を行い、精神科医としても支援活動に従事。2012年、厚生労働省社会・援護局で医系技官(心の健康づくり対策官)として、DPAT(Disaster Psychiatric Assistance Team:災害派遣精神医療チーム)の設立に携わった。2014年からは現職で国内外災害発生時の緊急医療支援やDMAT、DPATの体制整備、海外の災害医療体制づくりに従事。そのほか医療従事者外へも研修を積極的に行っている。



■ 赤坂 美幸 (あかさか みゆき)

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン プログラム・オフィサー
日本と米国で心理学と幼児教育を学び、小児病棟での心理社会的支援や幼稚園教諭等の経験を積む。
2011年よりセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンのスタッフとして東日本大震災の緊急・復興支援に従事。現在、国内事業部で、多職種と協力し「子どものための心理的応急処置」の国内普及の中心的な役割を担うと同時に、モンゴルやガザ、韓国での研修を実施している。
現在セーブ・ザ・チルドレンが制作している、子どもが使える心理的応急処置マニュアルの著者の一人。保育士、チャイルド・ライフ・スペシャリスト。



■ [アシスタント] 沖野 昇平 (おきの しょうへい)

東京大学教育学部教育心理学コース卒業
東京大学大学院教育学研究科臨床心理学コース修士課程2年
大学1年次から東日本大震災での教育支援活動に従事



申込受付

6月22日(金)~



案内状郵送

講座開催約1週間前

HP <https://www.nittai.ac.jp/>

TEL 03-5706-0911

FAX 03-5706-0981

- 参加を希望される方は、インターネット(日本体育大学HP)、電話、FAXにてお申し込みください。
- 団体で送付先個別にてお申し込みの方は、後日名簿をご提出いただきます。
- お申し込みの段階で定員数を超過していた場合は、代表者にご連絡いたします。

申込期限：2018年7月20日(金)17時まで

フリガナ 氏名(代表者)	男・女	年齢	任意 歳
電話番号	-	-	
住所	〒		
団体名	【案内状送付先】 代表者・個別		
人数(本人含)	名		

